

令和6年度実施予定 提案型市民主役事業化制度 募集事業一覧

事業No.	所管部署	事業名	R5事業実施状況 【「提案型制度」⇒○】	R5事業費	R6募集 (委託)	複数年提案 【可能⇒○】	事業の目的	事業の概要	職員数 (正職)	所要時間
1	05 市民活躍課	サバヌシ総会事業	○	250	○		幅広い層の市民が「自分も市民の一員(主役)だ」と思ってもらえるような集会「サバヌシ総会」を実施することで、市民主役のまちづくりにおける市民の理解浸透と関係者の拡大を目指す。	「市民主役のまちづくり」の事業や成果を市民がストレートに実感でき、市民自身でも評価するような事業とし、市民主役事業に関する経過報告、テーマ別ワークショップ、市民主役のまちづくりに関する総合的啓発・交流イベントを実施する。 ※「市民主役フェス事業」も含めた提案を推奨する。	0.1	
2	05 市民活躍課	市民まちづくり応援団養成講座	○	190	○		持続可能な地域運営の基盤づくりのため、地区におけるまちづくりに意欲のある人材や、人と人をつなげるコーディネートに興味のある人材を発掘し、育成を図る。	地区のまちづくりに関して、人材育成や組織運営、人の和づくりなどに関する内容の講座「市民まちづくり応援団養成講座」をワークショップ形式で開催する。発掘した人材は、「市民まちづくり応援団」として登録をし、地区独自のまちづくりに協力していただく。	0.4	
3	05 市民活躍課	市民主役フェス事業		2,000	○		市民活動の担い手育成と関係人材の拡大を目的に、市民が参画し、「市民活躍」をテーマにしたプロモーション事業を展開する。	市民主役のまちづくり活動をしっかりと発信することで活動の見える化を図るとともに、新たな層がチャレンジするきっかけづくりを行う。 ※「サバヌシ総会事業」も含めた提案を推奨する。	0.1	
4	05 市民活躍課	若者による地域活性化推進事業	○	1,000	○		市内外の若者のアイデアと行動力を活かしたまちづくりを推進し、地域の活性化を図る。	市内外の若者のアイデアと行動力を活かしたまちづくりを推進するため、地域の将来を担う若者たちが連携して鯖江の未来像を提案する企画の実施。	0.1	
5	05 市民活躍課	鯖江市役所JK課プロジェクトサポート事業	○	350	○		「鯖江市役所JK課プロジェクト」はスタート以来、行政が主な事務局を担っていたが、市民団体がプロジェクトをサポートすることで、事業の広がりがJK課と市民同士の連携の強化を図る。	鯖江市役所JK課プロジェクトの基本コンセプトは「自分たちがやりたいことをやる、その結果、大人たちを巻き込んだまちづくりになっていた」。その実現のために、月1回程度の「やりたいことワークショップ」を開催し、年1件以上の新企画事業化をサポートする。		65
6	05 市民活躍課	交流寺プロジェクト事業	○	200	○		国際留学生の居場所づくりや1000人以上となった市内外国人の住みやすさ向上。	市内のお寺を活用し、外国人市民と地域住民が多文化共生を感じられる国際交流イベントの開催。	0.1	
7	05 市民活躍課	市民提案による参加と協働のまちづくり事業(まちづくり基金事業)		4,000	○		市民提案による新たな公益的事業を創造することで、市民の公共サービスへの参画を進め、参加と協働による市民主役のまちづくりを推進する。	市民団体が自主・自発的に行う、まちづくりに役立つ公益的事業の実践を促進するため、事業の募集から補助金交付までを一括して運営する。 未来創造型まちづくり部門(上限50万円)およびチャレンジまちづくり部門(上限20万円)の2部門で実施。	0.1	
8	05 市民活躍課	多文化共生事業	○	781	○		同じ地域に暮らす隣人として地域住民と在住外国人との間の相互理解を育むことで、誰もが住みやすい多文化共生のまちづくりを目指す。	地域住民と在住外国人が交流する機会を創出し、防災の観点、共通の興味、関心事を共有する場を提供することで、コミュニティの形成と交流の促進を行う。 また地域の多様な文化や言語を学ぶ機会を提供し、互いの文化や言語を理解することで、相互理解を深める。		40
9	06 ダイバーシティ推進・相談課	賢い消費生活啓発事業	○	260	○		食やSDGsに関する情報の収集や知識を習得し、安全・安心で豊かな食品の選択をすることで環境問題や社会問題の解決に貢献できるよう自主的に行動する消費者となることを図る。	消費生活に関する広報や、出前講座等を積極的に実施し、幼児期から高齢期までの生涯にわたり、学校、地域、家庭、職場等の様々な場において、消費者教育を総合的・一体的に推進し、市民に正しい消費生活の知識、情報を提供し、市民の暮らしの安定と向上を目指す。	0.35	
10	06 ダイバーシティ推進・相談課	食の安全安心講座事業	○	315	○		食やSDGsに関する情報の収集や知識を習得し、安全・安心で豊かな食品の選択をすることで環境問題や社会問題の解決に貢献できるよう自主的に行動する消費者となることを図る。	食の安全・安心に関する講座を開催 講座は、親子対象の講座と座学講座で、参加者が実感・体験できるような参加型の講座	0.05	
11	06 ダイバーシティ推進・相談課	食品関連事業者研修事業		150	○		食品関連事業者を対象に、食品ロス削減に対する知識の普及・啓発を行う。	事業者を対象に、食品ロス削減に関する研修会の実施	0.05	
12	06 ダイバーシティ推進・相談課	食品ロス削減推進事業		300	○		食品ロス削減に対する理解を推進する	消費者・農業者・事業者で協働し、規格外や未利用農産物の利用を図り、食品ロス削減のための具体的な取り組み事例として紹介や啓発する。	0.05	
13	06 ダイバーシティ推進・相談課	ダイバーシティ啓発事業		600	○		市民に対し、ダイバーシティに対する理解を促進する。	市と連携し、研修会の開催や街頭啓発を実施。映画上映会などのイベントを企画・運営する。	0.1	
14	06 ダイバーシティ推進・相談課	人権啓発事業	○	350	○		市民に対し、人権尊重に対する理解を推進する。	市と連携のもと、児童や園児に対して「人権の花運動」や「人権教室」、「小学生人権ポスター展」を開催。 街頭啓発や研修会を開催する他、広報紙や啓発物を用いて人権尊重の啓発を行う。	0.15	
15	06 ダイバーシティ推進・相談課	男女共同参画啓発事業	○	660	○		ジェンダー平等の実現を目指し、市民の男女共同参画に関する意識を高揚する。	男女共同参画・女性活躍推進の拠点施設である夢みらい館・さばえとの連携を図りながら、市民目線による啓発活動により、市が目指すジェンダー平等と男女共同参画実現に向けた市民への意識啓発と促進を図る。	0.3	
16	06 ダイバーシティ推進・相談課	男女共同参画地域推進事業	○	1,935	○		ジェンダー平等の実現を目指し、これまで政策方針決定の場への参画の機会が少なかった女性が、社会に対する関心を高め、男性も仕事重視の生活を見直し、現在の課題などを共に学びながら、男女共同参画社会の推進を図ることで女性の社会参画を促進していく。	男女共同参画・女性活躍推進の拠点施設である夢みらい館・さばえを拠点に、男女共同参画社会を推進する地域リーダー養成のための社会参画講座、地域の課題に対する自主学習活動等の支援、地域への推進のための男女共同参画啓発事業等を実施する。また、SDGs推進センターや学校、企業、地域団体などと繋がりがながら、出前講座や理解啓発推進事業を行う。	0.1	
17	06 ダイバーシティ推進・相談課	家事シェアプロモーション事業	○	200	○		ジェンダー平等で女性が活躍しやすい社会づくりを促進するため、家庭生活の中の見えない家事が見える化し、家族のライフスタイルに合った家事シェアを実現し、誰かに負担が偏ることのない家族の共家事の実践を推進する。	家族や夫婦が家事・育児の役割について話し合い、男性がもっと積極的に家庭内での役割を担って女性の負担を軽減でき、共に楽しみながら家事・育児を実践するヒントを提供するファミリー向けイベントを開催する。	0.1	

令和6年度実施予定 提案型市民主役事業化制度 募集事業一覧

事業No.	所管部署	事業名	R5事業実施状況 【「提案型制度」⇒○】	R5事業費	R6募集 (委託)	複数年提案 【可能⇒○】	事業の目的	事業の概要	職員数 (正職)	所要時間
18	07 防災危機管理課	防災教育活動事業	○	880	○		災害時の被害を最小限に留める地域防災力の担い手が「防災士」であり、鯖江市内の防災士を対象に、更なる防災水準の向上を目指した研修会を開催し、地域防災力の引き上げに繋げる。	地域の防災リーダーとして、減災・防災の知識や技能を磨き、市民に対して日頃から災害教訓を伝え、防災訓練はもとより、市民の防災意識啓発についてもリーダーシップを発揮してもらい、地域に則した自助・共助の仕組みを展開していく。特に、防育(防災教育事業)を主眼において、子供、高齢者等の防災出前講座や啓発を重点として活動する。	0.17	
19	16 長寿福祉課	いきがい講座事業	○	4,480	○	○	60歳以上の高齢者が健康で生きがいのある生活を送り、長寿を喜びあえる社会を醸成する。	月2～4回講座を開催 利用者負担:月額600円+教材費 開催場所、講座内容:令和5年度は市内の7施設で19コース実施		380
20	16 長寿福祉課	フレイル予防事業	○	290	○		高齢者の心身機能が低下する「フレイル」の兆候を見逃さず、介護が必要となる前段階で気づき、予防の取り組みを行うことで、元気な高齢者が増えることを目指す。	高齢者が自身の健康状態を把握し自発的な健康づくりを行うよう促すため、フレイルチェックを実施するとともに、フレイル予防という考え方を普及啓発する。	0.1	
21	16 長寿福祉課	認知症サポーター養成事業	○	349	○		地域における認知症対策についての意識の向上と共通理解を図るとともに、認知症ケア人材の育成を図る。 認知症になっても住み慣れた地域での生活を継続できるように、医療・介護の連携強化や認知症の人およびその家族への効果的な支援体制の強化を図る。	認知症サポーター養成講座を開催する対象者を幅広い年代層に対し開催し、受講者を中心とした地域の支援者を広げ、認知症の人が安心して暮らし続けることができるチームオレンジ鯖江結成に向けた活動を行う。 ①認知症キャラバンメイトによる認知症サポーター養成講座開催の普及啓発、日程・講師派遣調整及び開催 ②認知症サポーターステップアップ講座の企画、周知及び開催 ③キャラバンメイト定例会の運営、開催 ※チームオレンジ鯖江結成事業も含めた提案を推奨する。	0.1	
22	16 長寿福祉課	チームオレンジ鯖江結成事業	○	270	○		地域における認知症対策についての意識の向上と共通理解を図るとともに、認知症ケア人材の育成を図る。 認知症になっても住み慣れた地域での生活を継続できるように、医療・介護の連携強化や認知症の人およびその家族への効果的な支援体制の強化を図る。	チームオレンジ鯖江結成に向けた活動を行う。 ①認知症フォーラムの開催(8～10月) ②支援を必要としている人とサポーターをつなぐチームオレンジ鯖江を結成する。 ③チームオレンジ鯖江を結成するメンバーに、認知症ステップアップ講座を開催する。 ④月1回程度の活動をする。 『チームオレンジ』とは・・・地域の認知症サポーター、認知症地域支援推進員、認知症キャラバンメイト、認知症当事者や関係機関・企業等を含めたメンバーがチームを組み、認知症の人や家族に対する支援を行う取り組み ※認知症サポーター養成事業も含めた提案を推奨する。	0.1	
23	17 子育て支援課	子育てサポーター養成講座	○	330	○		地域の中で子育てのサポートを受けられる環境づくりのために、子育て支援を行うことができるボランティア(子育てサポーター)を養成する講習会を開催し、地域の子どもは地域の中で育てていくという機運を醸成する。	仕事や子育てを終えた高齢者やシニア世代、また子育て中の若い世代も対象にして、子育てに関する講習会を開催し、受講修了者は子育てマイスターやCOSAPOとして登録し、地域の子育て支援活動先へつなぐ。	0.1	
24	19 健康づくり課	まるごと目の健康づくり事業 (一般対象啓発のみ)	○	160	○		近年、子どもの目を取り巻く環境として、メディアやパソコン等の急速な普及に伴い、視力低下等心身への影響が懸念されている。視力不良の早期発見、早期治療に努めるとともに、メディアやパソコン等の適正使用や目の体操について子どものみならず市民に広く啓発する。また、「めがねのまちさばえ」として眼の健康づくり「眼育」を推進する。	目の健康に関する啓発活動や鯖江市のオリジナル体操である「めがねのまちの目のけんこう体操」の普及啓発を行う。	0.1	250
25	21 商工観光課	サテライトオフィス誘致事業	○	600	○		都市部企業のワーケーションおよびサテライトオフィスの誘致を行い、継続的につながる関係人口の創出を目指す。	ワーケーションおよびサテライトオフィスの誘致を目的としたセミナーおよび現地モニターツアーを実施する。	0.5	
26	23 環境政策課	二酸化炭素排出抑制対策事業	○	561	○		【ゼロカーボン普及啓発事業】 親しみやすい啓発活動により、二酸化炭素排出抑制意識を高める。	【ゼロカーボン普及啓発事業】 市民を対象に講座等を開催して、取り組みを推進するとともに、二酸化炭素排出抑制意識を高める。	0.1	
27	26 公園住宅課	西山公園松堂庵呈茶もてなし事業	○	380	○		西山公園禰陽庭園の茶室「松堂庵」と「松堂亭」で来園者に呈茶のサービスを行うことにより、西山公園および茶室の利用を促進するとともに西山公園の魅力を増進する。	西山公園禰陽庭園において、4月から11月にかけて呈茶のサービスを実施する。	0.04	
28	30 学校教育課	クリエイティブ教育都市事業	○	1,331	○		ICT社会を支えていく子どもたちにプログラミングなどの技術を習得させる。	小学校において、専用パソコンを利用したプログラミング教室を開催するための企画運営を行う。	0.11	
29	30 学校教育課	体育大好き支援事業	○	2,056	○		児童の体力向上を図る。	専門的な知識を持った講師により、小学校については「体づくり」、「ゲーム」、「表現リズム遊び」、「器械・器具を使つての運動遊び」の指導、中学校についてはダンス指導を行い、運動好き、体育好きの児童生徒を育成する。		10
30	31 生涯学習課	光でつなぐ家族の絆事業	○	715	○	○	青少年健全育成のための環境づくりとして、家庭や家族ふれあいの普及啓発活動等を行うことで次代を担うひとづくりを推進する。	「地域や家庭の教育力向上」の推進に向け、親と子の絆を深め、鯖江の未来を担う子どもたちの育成事業の実施に取り組む。市民役条例に基づき提案型市民主役事業として、光でつなぐ家族の絆(西山公園イルミネーション事業)を行う。		80
31	33 スポーツ課	幼児体操ふれあい事業	○	832	○	○	幼稚園・保育園児を対象に、運動の楽しさが体験できる環境づくりを行う。	市内幼稚園・保育園に運動遊びの訪問指導(鉄棒・跳び箱・マット等)を実施する。	0.08	